

# 令和3年度 事業報告

## 第1. 事業実施概要

今日の地域福祉を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の出現により、これまで当たり前であった私たちの暮らしや生活スタイルを一変させるとともに、孤立化や、貧困化にも拍車をかけることとなり、とりわけ地域が抱える課題は、ますます複雑化、深刻化し、ウィズコロナ時代の新たな生活様式への対応が求められています。

このようなコロナ禍による不安定な状況の中、本会は、地域のネットワークを最大限に生かしながら、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりの実現をめざし、地域福祉活動の中心的な担い手として十分にその役割を果たすため、新しい生活様式に対応した事業の充実及び組織の強化を図りました。

その一端として、ふれあい・いきいきサロン事業では、集まれなくてもつながる取り組みとして、特例的に電話、パソコンやスマートフォンを活用したオンライン等による交流活動を認めるなど、同事業の継続実施の定着化を図りました。

また、一部地域でのみ実施されてきたぬくもりボランティア福祉サービス事業では、後継者難や高齢化等による事業衰退化の懸念から、サービスの利用者と提供者の橋渡し役を本会が担うことで地域の人材難を解消するとともにサービス提供範囲を市内全域に拡大し、同事業の活性化と充実化を図りました。

さらに、コロナ禍の影響で顕在化した生活困窮に関する支援窓口として、新型コロナウイルス感染症特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）の相談・申請受付や、自立に向けた助言や計画作成など生活困窮者自立支援機関として積極支援に努めました。

その他、豪雨災害や地震災害等の発生時や発生後において、業務を途切れさせず、また、早期復旧を実現するための具体的な行動指針である事業継続計画（BCP）の改訂に取り組みました。

## ＜重点目標＞

### 1. 住民主体による地域福祉活動の推進

住民一人ひとりが地域で孤立することがないようにサロンや地域の交流活動を通じて地域の連帯意識の高揚を図りました。また、支部社会福祉協議会（以下、「支部社協」という。）や様々な団体と協働しながら住民の主体的な活動による地域福祉の課題解決に向けた支え合い活動を推進しました。

また、ボランティア活動の充実強化を図り地域福祉活動の担い手育成に努めました。

### 2. 地域福祉権利擁護事業の拡充

判断能力が十分でないため、日常生活に支障のある方に対して、安心して住み慣れた地域で暮らし続けることができる支援体制の構築に努め、支援の充実を図りました。

### 3. 在宅福祉サービス事業の推進及び経営安定化

支援が必要な高齢者や障がい者に対する在宅福祉サービスを提供するとともに、地域ニーズを把握し新たなサービスへ結びつけるなど、地域の福祉サービスの向上を目指しました。

また、介護事業の経営状況を把握し、効率的な運営に努め、健全な経営の維持に努めました。

### 4. 児童発達支援センターの運営強化

地域の中核的な児童発達支援センターとして、個別・集団活動及び相談を通じ、発達支援の連続性、継続性が重要であることを重視し、関係者の理解を得ながら子どもの生きぬく力を支援しました。併せて保育所等訪問事業を展開し、個別支援計画を柱に適応する力を育てました。

### 5. 西条市（以下、「市」という。）とのパートナーシップの強化

市と共に地域全体に目を配り、地域福祉を推進する公的な組織として、今後も市とのパートナーシップをより強化し地域福祉施策の充実に取り組み、安心、安全な地域づくりを推進しました。

## 第2. 事業の実施状況

### I 総務福祉部門

#### 1. 社会福祉協議会の経営、事業体制の強化

今年度は、理事、監事、評議員の改選年であり、新しい理事、監事及び評議員の選任を行いました。また、会長及び副会長の選任並びに専門部会の構成を行い、新体制による社協運営をスタートしました。

会議、事業実施にあたっては、コロナ禍に対応した法人運営及び検温・マスク・うがい・手洗い・消毒・換気の徹底等コロナ対策を実施した事業の運営に努めてまいりました。

[組織体制]

- ① 役員体制 理事 17 名（会長 1 名、副会長 2 名）、監事 3 名、評議員 38 名  
評議員選任・解任委員会委員 5 名
- ② 支部社協 27 支部
- ③ 事務局体制 本所、西条支所、東予支所、丹原支所、小松支所、  
児童発達支援センター
- ④ 事務局職員体制（3 月末現在）

区分		正職員	臨時・嘱託	非常勤	小計	合計
本所	事務業務	18	7	1	26	26
西条支所	事務業務	2	1	0	3	37
	福祉業務	9	5	20	34	
東予支所	事務業務	1	1	0	2	65
	福祉業務	16	6	41	63	
丹原支所	事務業務	1	1	0	2	29
	福祉業務	8	8	11	27	
小松支所	事務業務	1	1	0	2	33
	福祉業務	9	8	14	31	
児童発達支援センター	事務業務	0	1	0	1	18
	福祉業務	5	7	5	17	
小計	事務業務	23	12	0	35	
	福祉業務	47	34	92	172	
合計		70	46	92		208

(1) 理事会の開催

第 1 回理事会

令和 3 年 6 月 10 日、東予総合福祉センターにて開催した。

理事定数 17 名中 1 名欠員 13 名、監事 3 名中 1 名欠員 2 名の出席により下記議案の審議を行い、原案が承認された。

議案第 1 号 定時評議員会の招集について

議案第 2 号 令和 2 年度事業報告について

議案第 3 号 令和 2 年度収支決算報告について

議案第 4 号 西条市社会福祉協議会理事・監事候補者の選定について

議案第 5 号 西条市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について

第 2 回理事会

令和 3 年 6 月 25 日、東予総合福祉センターにて開催した。

理事定数 17 名中 16 名出席により、下記議案の審議を行い、原案が承認された。

議案第 1 号 会長の選任について

議案第 2 号 副会長の選任について

議案第 3 号 専門部会の構成について

### 第 3 回理事会

令和 4 年 3 月、書面協議にて開催した。

理事定数 17 名、全員から書面による同意の意思表示を得、かつ、監事 3 名からの異議なしの書面による意思を得たので、西条市社会福祉協議会定款 30 条第 2 項に基づき、決議事項を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

議案第 1 号 西条市社会福祉協議会定款の一部改正について

議案第 2 号 西条市社会福祉協議会処務規程の一部改正について

議案第 3 号 西条市社会福祉協議会事務分掌規程の一部改正について

議案第 4 号 西条市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の全面改正について

議案第 5 号 令和 3 年度西条市社会福祉協議会収支補正予算（案）について

議案第 6 号 令和 4 年度西条市社会福祉協議会事業計画（案）について

議案第 7 号 令和 4 年度西条市社会福祉協議会収支予算（案）について

報告案件 1 ヘルパーセンターの体制変更について

### (2) 監事会の開催

令和 2 年度会計監査 令和 3 年 5 月 26 日

### (3) 評議員会の開催

#### 令和 3 年度定時評議員会

令和 3 年 6 月 25 日、東予総合福祉センターにて開催した。

評議員 38 名中 1 名欠員 27 名出席により下記議案の審議を行い、原案が承認された。

議案第 1 号 西条市社会福祉協議会令和 2 年度事業報告について

議案第 2 号 西条市社会福祉協議会令和 2 年度収支決算報告について

議案第 3 号 西条市社会福祉協議会理事の選任について

議案第 4 号 西条市社会福祉協議会監事の選任について

#### 第 2 回評議員会

令和 4 年 3 月、書面協議にて開催した。

評議員 38 名全員から書面による同意の意思表示を得たので、西条市社会福祉協議会定款 16 条第 4 項に基づき、原案を評議員会が可決する旨の決議があったものとみなされた。

議案第 1 号 西条市社会福祉協議会定款の一部改正について

議案第 2 号 令和 3 年度西条市社会福祉協議会収支補正予算（案）について

議案第 3 号 令和 4 年度西条市社会福祉協議会事業計画（案）について

議案第 4 号 令和 4 年度西条市社会福祉協議会収支予算（案）について

報告案件 1 ヘルパーセンターの体制変更について

### (4) 評議員選任・解任委員会の開催

令和3年6月16日、委員5名の出席により、東予総合福祉センターにて開催した。  
議案第1号 評議員の選任について

- (5) 各種法令に基づく諸規程の整備及び改正  
第3回理事会議案のとおり、諸規程の改正を行った。
- (6) 経理事務の効率運営  
担当職員が、顧問税理士の指導を受け適正な経理事務に努めた。
- (7) 情報公開への適正な対応  
適正な情報公開を行うため、本所及び各支所の窓口に定款、事業報告書、決算報告書等をいつでも閲覧できるように設置するとともに、ホームページにおいて開示している。
- (8) 職員研修の強化及び育成事業の実施  
県及び全社協等が開催する研修は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止するものもあったが、オンライン研修等を活用し、職員のスキルアップに努めた。
- (9) 職員の適正配置及び将来計画の検討  
介護保険事業所等職員の適正配置の検討を行い適正配置に努めた。
- (10) 人事管理体制の強化及び適正な労務管理の実施  
顧問社会保険労務士の指導を受け、働き方改革に適応した適正な労務管理を行った。
- (11) 補助金、委託料の確保及び予算の適正かつ効果的、効率的な執行と経費削減の実施  
各課及び各支所での各事業実施における消耗品等の節約に努めるなど事務費支出の削減に努めた。また、指定管理事業等の委託料について市との交渉を行った。

## 2. 役員・職員の資質向上のための研修体制の強化

役員・職員等関係者を派遣し、関係団体との連携を図るとともに、知識・技術の習得を目的とした、諸会議、研修会等への役員・職員派遣について、令和3年度においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止するものもあったが、オンライン研修での参加に努めた。また、職員の資質向上を目指し内部研修の実施や研修会の開催など、研修体制の強化を図り、研修の成果を職場に還元し職員全体の資質の向上に努めた。

- (1) 第69回愛媛県社会福祉大会への参加（中止）  
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止
- (2) 関係機関が開催する研修会へ派遣  
職員の育成及びスキルアップの為、関係機関が実施する研修会へ職員を派遣した。

(3) 全職員の資質向上を目指した研修の実施及び内部研修の充実

介護職員等研修会を実施した。

各課、各支所・施設において職員の資質向上を目指した研修の実施及び内部研修の充実に努めた。

(4) 研修成果を職場へ還元し職員全員の資質向上を図る

各職員が研修会に参加して、取得した情報、知識及び技術等を各職場において共有し全職員の資質向上に努めた。

### 3. 各種関係機関・団体との連携強化

西条市との協働関係を構築するとともに、民生児童委員協議会等の福祉団体との連携を強化し、各種福祉団体行事への協力に努めた。また、近隣社協との情報交換、連携強化を図った。

### 4. 本所及び支所の連携強化、円滑な事業実施体制の構築

本所・支所連絡会を定期的に開催し、本所及び支所業務の適正化を推進した。

本所・支所連絡会の開催 14回

### 5. 西条市指定管理者制度への取り組み

西条市指定管理者制度による受託施設の効率的かつコロナ感染予防措置による管理運営を実施し、安全安心な快適環境の提供により住民サービスの向上に努めた。

(1) 福祉センター

① 西条市東予総合福祉センター(西条市周布 606 番地 1)

・年間利用状況(貸館部門)

年 度	利用回数	利用延人数
令和 3 年度	683 回	11,541 人
令和 2 年度	723 回	9,557 人

② 西条市丹原福祉センター(西条市丹原町池田 1733 番地 1)

・年間利用状況(貸館部門)

年 度	利用回数	利用延人数
令和 3 年度	72 回	1,283 人
令和 2 年度	118 回	1,574 人

③ 西条市小松地域福祉センター(西条市小松町新屋敷乙 48 番地 1)

(2) 高齢者福祉施設

① 西条市丹原高齢者生活福祉センター(西条市丹原町来見乙 26 番地 2)

・入居状況 8室 9人入居（定数：10室、12人）

② 西条市小松生きがいデイサービスセンター（西条市小松町新屋敷乙 48 番地 1）

## II 地域福祉部門

### 1. 住民会員制度の推進

社会福祉協議会の基盤である住民会員制度の趣旨徹底に努めるとともに、支部社協などを通じて推進を図り、市民の皆様から多大なる協力を得た。

・住民会員制度実績表

地区	支部名	実績額	会員数		地区	支部名	実績額	会員数	
			一般	賛助				一般	賛助
西条	玉津 支部	843,500	1,719	1	東予	周布 支部	431,500	863	0
	飯岡 支部	995,500	1,861	49		吉井 支部	370,000	740	0
	西条 支部	1,062,000	1,519	108		多賀 支部	684,101	1,351	20
	神拝 支部	1,386,400	2,688	64		壬生川支部	894,502	1,401	20
	大町 支部	1,410,500	2,821	0		国安 支部	692,500	1,383	0
	神戸 支部	675,000	1,054	56		吉岡 支部	372,000	744	0
	禎瑞 支部	232,000	403	19		三芳 支部	360,000	720	0
	橘 支部	335,500	521	69		楠河 支部	455,000	910	0
	氷見 支部	545,000	1,090	0		庄内 支部	318,000	636	0
	加茂 支部	33,500	43	12		丹原	丹原 支部	735,000	1,462
	大保木支部	27,500	49	3	徳田 支部		259,000	516	1
	市之川支部	3,500	7	0	田野 支部		337,500	675	0
	小松	小松 支部	783,500	1,567	0	中川 支部	398,500	790	3
石根 支部		362,000	724	0	合 計	15,003,003	28,257	428	

・住民会員制度実績推移（過去5年）

年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
金 額	16,212,651	16,028,902	15,670,202	15,307,303	<b>15,003,003</b>
前年差	▲198,377	▲183,749	▲358,700	▲362,899	<b>▲304,300</b>

### 2. 支部社協の育成・強化

#### (1) 支部長会開催

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、書面開催とし、支部長会資料を送付し事業内容について周知を図った。

#### (2) 支部社協活動支援事業の実施

支部社協・地域住民と事務局職員との連携をより一層深めるとともに、ふれあいあふれる福祉のまちづくりを推進することを目的として、支部事業に職員派遣を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一年を通じて支部社協の活動が制限される結果となった。

・実施状況

支部名	実施日	行事内容	派遣職員
壬生川	令和3年5月20日	支部長交代にかかる説明会	2
大保木	令和3年7月7日	敬老の家事業	1
大保木	令和3年12月12日	大保木地区イベント支援	1
大保木	令和4年3月3日	敬老の家事業	1
合 計	2支部 4回		5
令和2年度	3支部 6回		10
令和元年度	9支部 12回		22
平成30年度	5支部 7回		9

(3) 支部社協育成事業の実施（会費・共同募金配分金）

各支部社協の福祉活動の促進による地域福祉の向上を目的として、支部育成事業助成金を交付した。

支部名	会費育成費	共募育成費	支部名	会費育成費	共募育成費
玉津 支部	421,750	236,000	周布 支部	215,750	49,000
飯岡 支部	497,750	155,000	吉井 支部	185,000	193,000
西条 支部	531,000	244,000	多賀 支部	342,051	88,000
神拝 支部	693,200	304,000	壬生川支部	447,251	149,000
大町 支部	705,250	407,000	国安 支部	346,250	197,000
神戸 支部	337,500	123,000	吉岡 支部	186,000	54,000
禎瑞 支部	116,000	114,000	三芳 支部	180,000	105,000
橘 支部	167,750	185,000	楠河 支部	227,500	117,000
氷見 支部	272,500	198,000	庄内 支部	159,000	68,000
加茂 支部	20,000	16,000	丹原 支部	367,500	205,000
大保木支部	20,000	8,000	徳田 支部	129,500	57,000
市之川支部	20,000	2,000	田野 支部	168,750	98,000
小松 支部	391,750	243,000	中川 支部	199,250	95,000
石根 支部	181,000	97,000	合 計	7,529,252	3,807,000

(4) メニュー事業による地域の実情に応じた支部活動の推進

① 敬老の家事業の実施

高齢化が進行する中であって、独居高齢者（70歳以上）の生きがいを高め、心のふれあいとやすらぎを得る場を提供し、高齢者福祉の推進を地域の方々とともに協働して行うことを目的としている。前年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施を見送る支部が多い中、10支部において「敬老の家事業」を実施した。

・実施状況



支部名	実施日	実施場所	参加者数	協力者数
神戸	令和3年11月25日	神戸公民館	18	5
	令和4年3月9日	神戸公民館	15	8
橘	令和3年11月26日	石鎚ふれあいの里	30	7
大保木	令和3年7月7日	大保木公民館	3	16
	令和4年3月3日	大保木公民館	5	16
周布	令和3年11月25日	周布公民館	23	19
吉井	令和4年2月4日	石田集会所、玉之江集会所、 広江集会所、今在家集会所	20	11
三芳	令和3年12月1日	三芳公民館	25	17
庄内	令和3年12月16日	庄内公民館	23	12
丹原	令和3年7月29日	願連寺集会所	7	11
	令和3年11月18日	願連寺集会所	8	9
徳田	令和3年7月6日	田滝集会所	7	7
田野	令和3年4月22日	兼久集会所	7	9
	令和3年7月21日	食事処はないずみ、周布ちゃん 広場	4	1
	令和3年12月8日	休暇村瀬戸内東予・周ちゃん 広場	4	1
	令和3年12月15日	兼久集会所	5	9
合計	10支部	14回	204	158
令和2年度	10支部	18回	255	200
令和元年度	25支部	58回	1,433	789
平成30年度	25支部	58回	1,476	827

## ② 在宅介護者の会事業の実施

寝たきり高齢者などを介護している家族が相互に交流し、介護者自身が自らの健康を考え、心身ともに健康な生活を目指すとともに、家族の福祉の向上を図ることを目的としているが、今年度においても前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響によりすべての支部において実施を見送った。

### ・実施状況

年度	支部数
令和3年度	0支部
令和2年度	0支部
令和元年度	2支部
平成30年度	3支部

## ③ 老人のひろば事業の実施（7支部）

共同募金配分金特別事業として各支部が実施した老人の健康・生きがい対策を目的とする備品整備事業に対し助成金を交付した。

支部名	整備備品名
-----	-------

神 拝	ノートパソコン、プリンター、USB ケーブル ワイヤレスマイク、ブルーレイディスク、USB メモリー
大 町	タクボ物置 Mr ストックマン
神 戸	囲碁ボールセット
壬生川	公式ワナゲバッグ付きセット、ダーツセット、ダーツセット用矢
三 芳	囲碁ボールセット
中 川	ミニボウリングセット DX セット
小 松	ダーツセット

④ 児童の健全育成事業の実施（7 支部）

共同募金配分金特別事業として各支部が実施した児童の健全育成を目的とする備品整備事業に対し助成金を交付した。

支部名	整 備 備 品 名
飯 岡	看板、アルミフレーム、餅つき用杵
橋	ゲームベスト、バレーボール、ドッジボール、バスケットボール、カラードルフィン、ダイブボール、ダイブスティック、ダイブリング
氷 見	野外用テント
国 安	電子キーボード、キーボード専用スタンド ソフトケース、ペダル、固定イス、ハンドベル、ワイヤレススピーカー
庄 内	一輪車、竹馬
丹 原	一輪車
石 根	アルミ製ボールラック、フラットフープ、サッカーボール、レジャーボール

### 3. 地域福祉活動計画の研究

研修会に参加し、地域福祉活動計画の策定方法や小地域福祉活動の進め方について学習した。

### 4. 地域福祉事業の強化

(1) ぬくもりボランティア福祉サービス事業の実施

本格的な少子高齢社会の進展と家族形態や生活様式の変化などに伴い、福祉サービスの需要は大きく変容し多様化している。地域で生活する高齢者、障がい者などへの生活支援の一端をボランティアに担っていただくことにより、よりきめ細やかな対応が可能とすることを目的に、住民参加型有償ボランティアによる「ぬくもりボランティア福祉サービス事業」を実施した。また、全市的なサービスの提供を行うため、要綱改定を行った。（令和3年4月1日新要綱施行）

・会員数

年 度	利用会員	協力会員
令和3年度	3	14

・利用状況

サービス名	利用状況（件数）
ごみ出し	6件
側溝掃除	1件
お墓掃除	1件
合計	8件

(2) 第17回西条市福祉フェスティバル開催（中止）

地域社会を取り巻く環境が著しく変化する中であって、市民が安心して暮らせる市民参加の福祉活動の展開と地域福祉への理解と関心を深めることを目的とし「福祉フェスティバル」の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

(3) 各種福祉関係団体の活動支援

福祉のまちづくりを進めるため、様々な福祉活動を実践している市内福祉団体などの育成を目的として活動費助成を行った。

西条市障害者団体連合会、西条市老人クラブ連合会、西条市母子寡婦福祉連合会、西条地区保護司会、東予地区里親会

(4) ふれあいベンチ設置事業の実施

市民の憩いの場として親しまれている公園などにベンチを設置することによって、市民のふれあいを一層促進するとともに社会福祉協議会、共同募金会への啓発を進めることを目的として「ふれあいベンチ設置事業」を実施した。

・申請支部に設置 計23台（累計456台）

(5) ふれ愛シネマ事業の実施

懐かしの映画の鑑賞をとおして市民が集うことで、ふれあいあふれる地域福祉を推進することを目的として「ふれ愛シネマ事業」を実施し、上映前には社協職員による社協事業の説明等を行う啓発活動にも努めた。新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を考慮し、事業中止とする時期があった。実施可能な際には、感染予防対策を徹底し事業を実施した。

・実施状況

月	実施回数	参加者数
4月	0	0
5月	0	0
6月	4	49
7月	9	195

8月	1	8
9月	2	33
10月	5	88
11月	3	56
12月	3	70
1月	2	24
2月	3	47
3月	2	18
合計	34	588
令和2年度	43	779
令和元年度	103	2,338
平成30年度	127	2,488

・利用内訳

利用団体種別	実施団体数	実施回数	参加者数
社協	1	5	66
支部社協	4	8	75
サロン	3	3	84
老人クラブ	3	3	59
自治会	0	0	0
公民館	5	9	192
児童クラブ	3	4	86
ミニデイ	0	0	0
隣保館	1	1	13
婦人会	0	0	0
愛護班	0	0	0
障がい者団体	1	1	13
その他	0	0	0
合計	21	34	588
令和2年度	23	43	779
令和元年度	54	103	2,338
平成30年度	62	127	2,488

(6) なかよしきょうしつ（幼稚園福祉教育事業）の開催

福祉教育事業拡充のため、幼稚園・保育所の児童（就学前クラス）を対象に「なかよしきょうしつ」を開催した。

・実施状況

実施場所	実施日	参加者	実施内容
ひまわり幼稚園	令和3年7月6日	園児 10名 教諭 2名	さわる絵本

双葉幼稚園	令和3年6月17日	園児 教諭	16名 2名	さわる絵本
双葉幼稚園	令和3年10月28日	園児 教諭	16名 2名	車いすにのってみよう
双葉幼稚園	令和3年11月12日	園児 教諭	16名 3名	手でお話しよう
小松東保育所	令和3年11月10日	園児 教諭	18名 4名	車いすにのってみよう
合 計	3園5回	園児 教諭	76名 13名	
令和2年度	4園4回	園児 教諭	74名 12名	
令和元年度	7園8回	園児 教諭	188名 17名	
平成30年度	8園11回	園児 教諭	265名 17名	

(7) ほのぼの広場事業の実施

児童クラブ利用児童と地域の福祉団体などが交流することによって世代交流を促進するなど、地域社会の方々が協働して児童福祉の向上を図ることで、ふれあいあふれる地域づくりに資することを目的として「ほのぼの広場事業」を西条支部と協働で実施予定であったが、令和2年度に続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため実施に至らなかった。

(8) 少年式行事祝金事業の実施

令和4年2月に各中学校で行われた少年の日記念行事に助成を行った。

(9) 中学校卒業就職者激励事業の実施

中学校を卒業する生徒のうち、就職する生徒、各種学校・高等技術専門学校・定時制高等学校などへ入学する生徒に対し、激励品（ヘアドライヤー）を贈呈することにより福祉の増進を図ることを目的として激励事業を実施した。

・支所別贈呈者数

管轄支所	生徒数
西条支所	12
東予支所	4
丹原支所	0
小松支所	0
合 計	16
令和2年度	12
令和元年度	33
平成30年度	38

(10) 高等学校生修学金事業の実施

経済的理由により高等学校就学に困難を有する生徒に対し、修学金を支給し、就学環境の改善を図ることで人材育成に努めた。

- ・修学金審査会開催 令和3年6月15日 東予総合福祉センター
- ・学校別修学金支給学生数

学校名	1年生	2年生	3年生	合計
西条高等学校	0	0	1	1
西条農業高等学校	1	2	0	3
東予高等学校	0	1	0	1
丹原高等学校	0	1	2	3
小松高等学校	1	0	3	4
合計	2	4	6	12
令和2年度	1	8	4	13
令和元年度	1	12	0	13
平成30年度	0	8	3	11

- ・高等学校生修学金基金運用状況

年度当初現在額	当年度中の増減額	当年度末現在額
34,153,937	▲804,550	33,366,463

(11) 交通災害遺児進学・就職支援事業（県社協）への協力を行った。

(12) 歳末たすけあい事業の実施

歳末にあたり、援護を必要とする人々を対象に、たすけあいによる物心両面の援護活動を行うことを目的とし「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンとして「歳末たすけあい運動」を展開し、生活困窮世帯などに激励金を贈った。（激励金1件5,000円）

- ・令和3年度歳末たすけあい運動実績

支部名	対象者数	激励金贈呈額	地域福祉交流事業等	支部名	対象者数	激励金贈呈額	地域福祉交流事業等
玉津	0	0	0	周布	0	0	72,067
飯岡	22	110,000	0	吉井	5	25,000	0
西条	2	10,000	0	多賀	11	55,000	0
神拝	14	70,000	0	壬生川	13	65,000	0
大町	0	0	0	国安	0	0	0
神戸	7	35,000	0	吉岡	8	40,000	0
禎瑞	2	10,000	0	三芳	0	0	0
橘	5	25,000	0	楠河	0	0	0

氷見	5	25,000	0	庄内	4	20,000	0
加茂	0	0	0	丹原	4	20,000	0
大保木	0	0	0	徳田	4	20,000	0
市之川	0	0	0	田野	1	5,000	0
小松	26	130,000	0	中川	5	25,000	0
石根	8	40,000	0	合計	146	730,000	72,067
				2年度	157	785,000	120,700
				元年度	173	865,000	297,704
				30年度	225	1,125,000	85,500

(13) 障がい者社会参加促進事業の実施

① 視覚障がい者向け「声の広報」発行事業を行った。

地区	声の広報利用者数
西条地区	9
東予地区	7
丹原地区	5
小松地区	4
合計	25

② 西条市テープライブラリーの管理・運営（受託：西条市）

視力障がい者へのテープ図書貸出を行った。

延べ利用人数 38人

貸出テープ巻数 466巻

(14) 福祉用具貸出事業の実施

本会が所有する福祉用具類の有効活用を図るとともに、ふれあいあふれる地域づくりの促進を目的として用具類の貸出しを行った。

・実施状況

用具種別	貸出の目的	貸出対象	貸出回数	
			3年度	2年度
地域福祉用具	ポップコーン機などの貸出を行い地域福祉の向上を図る。	支部社協他	7	17
福祉教育用具	点字体験用具などの貸出を行い福祉教育を推進する。	学校他	11	13
介護福祉用具	車椅子などの貸出を行い介護負担の軽減を図る。	一時的に介護福祉用具が必要な方	87	81
合計			105	111

(15) 屋内ゲートボール場運営事業の実施

平成7年5月に東予市（現西条市）と締結した「屋内ゲートボール場すぱーく東予運営

委託契約書」に基づき、管理運営を西条市に委託している。

(16) 出前講座事業の実施

福祉やボランティア活動への理解を深め、支え合いのまちづくりにおける市民との協働を推進することを目的に職員を派遣し、地域の方々を対象として講座や実習などを実施した。

・実施状況（地域）

団体名	実施日	講座名	行事名	派遣職員
サポートサロンりんりん	令和3年6月18日	ホームヘルパーの仕事 認知症予防講座	サロン活動	3
ミニデイ藤咲会 (社協加茂支部)	令和3年7月15日	認知症予防講座	ミニデイ	1
サポートサロンりんりん	令和3年7月16日	権利擁護について	サロン活動	2
ミニデイだんだん会 (社協加茂支部)	令和3年7月28日	認知症予防講座	ミニデイ	2
ミニデイわいわい会 (社協加茂支部)	令和3年7月30日	認知症予防講座	ミニデイ	1
願連寺ふれあいグループ	令和3年8月6日	認知症予防講座	ミニデイ	1
社協丹原支部女性部	令和3年10月21日	西条市社会福祉協議会 について 毎日の介護予防	支部社協総会	1
サポートサロンりんりん	令和3年10月22日	介護の豆知識 障がいのある人が利用 できる福祉サービス	サロン活動	4
社協丹原支部願連寺 地区	令和3年11月18日	毎日の介護予防	敬老の家事業	1
大町公民館	令和3年12月9日	毎日の介護予防	高齢者学級	1
NPO法人エンディ ング支援センターえ ひめ	令和4年3月8日	成年後見制度について	終活サロン	2
合 計	11			19
令和2年度	5			7
令和元年度	11			23
平成30年度	15			26

・実施状況（企業）

企業	実施数	派遣職員
令和3年度	0	0
平成30年度～ 令和2年度	0	0

5. 地域福祉権利擁護事業の推進

(1) 法人成年後見事業の実施

判断能力の不十分な成年者（認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など）の預



貯金等の管理(財産管理)や日常生活での様々な契約など(身上保護)の支援を行った。

- ・成年後見担当職員(兼務) 2名(介護福祉士等)
- ・受任状況(年度末現在)
  - 後見 3件
  - 保佐 2件
  - 補助 2件
  - ※内 新規受任案件 3件(後見3件)
  - 終了案件 0件

また、本事業に係る各研修会等に参加し、関係機関との連携、知識・技術の習得に勤めた。

- 令和3年9月17日 令和3年度成年後見制度利用促進セミナー
- 令和3年9月22日 西条市成年後見制度利用促進計画学習会兼第1回ワーキンググループ
- 令和3年10月22日 西条市成年後見制度利用促進計画第2回ワーキンググループ
- 令和3年11月25日 西条市成年後見制度利用促進計画第3回ワーキンググループ
- 令和4年1月21日 令和3年度 成年後見制度利用促進検討会

(2) 福祉サービス利用援助事業の実施(受託:県社協)

福祉サービスの利用やそれに伴う日常的な金銭管理について、自分の判断に不安を感じている高齢者及び障がい者と契約し、個別の支援計画に基づき支援を行った。

- ・生活支援員配置 7名(西条:3名、東予:1名、小松:2名、丹原:1名)
- ・契約状況(年度末現在)
  - 契約件数 5件(西条:1件、東予:2件、小松:2件)
  - ※内 新規契約件数 1件

・相談援助件数

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
問合せ件数	0	0	0	1	1
新規相談件数	3	1	4	4	12
相談援助件数	135	138	143	14	430

・支援状況

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
契約件数	1	2	2	0	5
支援延べ回数	45	59	37	0	141

また、本事業に係る各研修会等に参加し、関係機関との連携、知識・技術の習得に勤めた。

- 令和3年7月16日 令和3年度福祉サービス利用援助事業第1回専門員連絡会
- 令和3年12月10日 令和3年度 福祉サービス利用援助事業 専門員・生活支援員研修会

(3) 権利擁護に関する理解促進のための広報啓発

## 6. 広報・啓発活動の強化

(1) 第17回西条市社会福祉大会開催（縮小開催）

令和3年11月20日（土）西条市総合文化会館

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により参加者を被表彰者及び関係者と限定し、表彰式典のみの縮小開催とした。

(2) 社協だより「しあわせの架け橋」を年4回発行した。

(3) ホームページ、フェイスブックによる情報提供を行った。

(4) 県社協との連携他、各種広報媒体を使った啓発活動を行った。

(5) 社協パンフレットや各事業のちらしの配布を行った。

## 7. まごころ銀行の運営強化

活力ある福祉社会実現のため地域住民の善意を喚起し、あわせて福祉の理念・思想の高揚を図ることを目的にまごころ銀行を開設し、寄附金品の受入を行った。

・まごころ銀行預託状況

	取扱状況							
	本所・東予支所		西条支所		丹原支所		小松支所	
	件数	金額等	件数	金額等	件数	金額等	件数	金額等
4月	3	46,143	1	20,539			1	100,000
5月	2	130,000						
6月	3	26,367	1	181,977	1	20,000	1	100,000
7月					2	200,000		
8月	1	5,000	1	5,000	1	300,000		
9月			1	10,000				
10月								
11月	1	500,000	1	6,291				
12月	4	3,115,013	1	50,000			1	10,000
1月	1	30,000	1	23,407				
2月			3	63,457			1	10,000
3月			1	943	1	8910		
合計	15	3,852,523	11	361,614	5	528,910	4	220,000
	預託件数等		預託件数		35件			

	預託金額	4,963,047 円
	物品預託件数	使用済み切手等 15 件

・まごころ銀行実績推移（過去 5 年）

年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
金 額	5,900,208	5,088,458	5,394,731	3,481,377	4,963,047
前年差	▲104,456	▲811,750	306,273	▲1,913,354	1,481,670

・まごころ銀行基金運用状況

前年度末現在額	当年度中の増減額	当年度末現在額
251,291,209	4,879,853	256,171,062

※令和 3 年度寄付金 4,963,047 円 ※利息収入 266,960 円 ※繰出金 350,154 円

4,963,047 円+266,960 円-350,154 円=4,879,853 円

## 8. まごころ銀行基金及び預託金による地域福祉事業の推進

### (1) ふれあい・いきいきサロン事業

地域において参加者が主体となって自主的に運営し、ふれあいを通して仲間づくりの輪を広げ、生きがいつくりや社会参加を促進する地域の拠点づくりを目的として「ふれあい・いきいきサロン」事業を推進した。コロナ禍における「新しいつながり」のしくみとして、電話やパソコン・スマートフォンを活用したオンライン等による交流活動を事業へ追加し、多様な形の「つながり」づくりを支援することで事業の維持・発展に努めた。

#### ① ふれあい・いきいきサロンの活動状況

令和 3 年度は 4 サロンの新設があり、152 サロン中 139 サロン（13 サロン休止中）が活動を行った。

#### ② ふれあい・いきいきサロン便り「すまいる」の発行

サロン活動状況を相互に知り合うことにより、サロン活動の内容充実を図ることを目的に各サロンの協力を得てサロン紹介記事を掲載。その他、情勢に合わせた情報発信を目的とする記事を掲載し、年 4 回発行した。

・発行状況

号数	発行日	掲載内容（紹介サロン名）
70 号	令和 3 年 6 月	生活不活発に要注意、体と脳を動かそう！part②～生活不活発予防～、ボランティアセンターからのお知らせ、新型コロナワクチン接種情報
71 号	令和 3 年 8 月	サロン紹介（西条響サロン、吉岡ひまわり会サロン）、ボランティアセンターからのお知らせ、熱中症予防対策
72 号	令和 3 年 11 月	今だからこそ考えられる つながり方の新たな選択肢、オンラインでつながる方法、ボランティアセンターからのお知らせ
73 号	令和 4 年 3 月	サロン紹介（いきいき脳トレサロン）、知って！学んで！活かそう！Vol.1 認知症について、ボランティアセンターからのお知らせ、坊ちゃん劇場福祉企画のご案内
掲載済みサロン数		161 サロン

(2) 敬老の家事業の実施

10 支部実施 14 回開催

## 9. 福祉教育の推進

(1) 福祉教育推進協力校説明会の開催

市内 40 校中指定希望校 37 校指定

- ・福祉教育推進協力校事業説明会 書面送付で代替

(2) 福祉教育推進協力校の活動充実への支援

福祉教育に関する相談への対応、助言などを行った。

(3) 福祉教育推進協力校実践集の発行（令和 3 年 4 月）

(4) 作品募集の実施を通して福祉意識の醸成

- ・ボランティアを題材としたポスター募集

市内小中高等学校からの応募数 ポスター70 点（70 名）

(5) 児童生徒への福祉体験学習の実施

- ・実施状況

学校名	実施日	実施場所	協力内容等
飯岡小学校	令和 3 年 9 月 13 日	飯岡小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話（講師派遣）
大町小学校	令和 3 年 3 月 2 日	大町小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話（講師派遣）
神拝小学校	令和 3 年 10 月 18 日	神拝小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話（講師派遣）
神戸小学校	令和 3 年 10 月 29 日	神戸小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験（講師派遣）
禎瑞小学校	令和 3 年 11 月 1 日	禎瑞小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験（講師派遣）
氷見小学校	令和 3 年 10 月 29 日	氷見小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験（講師派遣）
壬生川小学校	令和 3 年 9 月 29 日	壬生川小学校	車椅子体験（講師派遣）
周布小学校	令和 3 年 10 月 6 日	オンライン実施（zoom）	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話（オンライン：講師）

多賀小学校	令和3年10月6日	多賀小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験（講師派遣）
国安小学校	令和3年10月8日	国安小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験（講師派遣）
吉岡小学校	令和3年11月24日	吉岡小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験（講師派遣）
田野小学校	令和3年10月26日	田野小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話（講師派遣）
中川小学校	令和3年10月25日	中川小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験（講師派遣）
小松小学校	令和3年9月27日	小松小学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話、車椅子体験（講師派遣）
西条西中学校	令和3年6月18日	西条西中学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話（講師派遣）
東予東中学校	令和3年5月17日 ビデオ収録(無観客) 令和3年5月20日 ビデオ視聴	東予東中学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話（講師派遣：ビデオ収録）
丹原東中学校	令和3年6月22日	丹原東中学校	高齢・障がいの疑似体験と福祉に関する講話（講師派遣）
合 計	17 校	17 回	
令和2年度	16 校	20 回	
令和元年度	24 校	34 回	
平成30年度	26 校	39 回	

(6) 夏休みボランティアスクールの開催

夏休み期間中の中学生を対象に「夏休みボランティアスクール」を開催した。

・実施状況

管轄	実施日	実施場所	参加者数	
			3年度	2年度
全域	令和3年8月5日（木）	東予総合福祉センター	16	14
合 計			16	14

・実施内容

日程	内容	講師
8/5	認知症サポーター養成講座	西条市包括支援課
	先輩のお話を聞こう	西条市社会福祉課

	福祉やまちづくりについて思いっきり考えてみよう	NPO 法人西条まちづくり応援団 (西条市市民活動支援センター)
--	-------------------------	-------------------------------------

## 10. ボランティアの養成及び活動支援

### (1) ボランティアセンターの活動内容の充実

行政、市民活動支援センター、NPOなどとの連携を図り、活動内容の充実を図った。

### (2) 地域型ボランティアの育成

シニアライフ応援講座を開催し、地域で活躍するボランティアの啓発を行い、地域型ボランティアの育成に努めた。

### (3) 各種ボランティア講座の開催 (下記の開催状況参照)

### (4) 点訳奉仕員等養成事業(点訳、朗読、手話、要約筆記)の適正実施(受託:西条市)

多様化する福祉ニーズに対応するため、各種ボランティア講座及び点訳奉仕員養成講座を開催し、ボランティアの育成に努めた。

#### ・開催状況

講座名		実施日	開催場所	回数	延参加数
ボランティア体験講座(レクリエーション)		令和3年7月30日	東予総合福祉センター	1	9
ボランティア体験講座(おもちゃ図書館)		令和3年9月28日	総合福祉センター	1	10
ボランティア体験講座(絵手紙ボラ体験)		令和3年11月11日	東予総合福祉センター	1	7
ボランティア体験講座(読み聞かせ)		令和3年12月8日	東予総合福祉センター	1	7
災害ボランティア講座		令和3年12月17日	東予総合福祉センター	1	13
シニアライフ応援講座		令和4年2月17日 令和4年2月24日 令和4年3月3日	東予総合福祉センター	3	23
点訳奉仕員等養成講座 (受託)	朗読奉仕員養成講座(初級)	令和3年9月14日	総合福祉センター	10	40
	朗読奉仕員養成講座(中級)	令和3年9月16日	東予総合福祉センター	8	33
	点訳奉仕員養成講座	令和3年9月14日	総合福祉センター	8	24
	手話ステップアップ講座(中断)	令和3年6月8日	総合福祉センター	5	22
	手話奉仕員養成講座(入門)(中断)	令和3年8月5日	総合福祉センター	12	82
	要約筆記基礎講座	令和3年9月13日	総合福祉センター	7	14
合計			12講座	58	284
令和2年度			12講座	48	295
令和元年度			17講座	122	1,211
平成30年度			17講座	124	1,008

### (5) ボランティアコーディネート機能の強化

ボランティアを支援するため、本所及び西条支所にボランティアセンターを設置し、

専任コーディネーターによるボランティア活動の支援を行った。

① ボランティア活動の相談、斡旋

ボランティア相談件数	本所	40 件
	西条支所	28 件

② 研修会への参加

令和 3 年 7 月 13 日 zoom の使い方講座(集合)  
令和 3 年 8 月 24 日 令和 3 年度防災に関する研修会 (zoom)  
令和 3 年 10 月 12 日 令和 3 年度第 2 回地域支え合いセンター全体研修 (zoom)  
令和 3 年 12 月 17 日 令和 3 年度地域福祉推進研究会 (zoom)  
令和 4 年 1 月 15 日 令和 3 年度災害ボランティア養成講座  
(災害時対応訓練等事業) (YouTube)

(6) ボランティアロビー展の開催

毎月、東予総合福祉センターのロビーに市内小中高等学校のボランティアポスターや夏休みボランティアスクールの作品などを展示した。

(7) ボランティア保険の加入促進

ボランティア活動従事者に安心して活動をしていただくため、ボランティア活動中の事故に備えるボランティア保険の加入促進を図った。

(8) ボランティアセンターの情報提供

- ・社協だより 「しあわせの架け橋」にボランティア記事掲載
- ・ホームページ <http://www.saijoshakyo.or.jp/vchp/saijovc.htm>
- ・愛媛ボランティアネットへの参加
- ・学び舎えひめ悠々大学への参加

## 1.1. ボランティア連絡協議会の充実強化

(1) 市内で活動するボランティアの連携を進め、日頃の活動を広く市民に紹介することによってボランティア活動の一層の振興を図るため、ボランティアフェスティバル(参加予定者数 1,200 名程度)を開催するべく準備をしていたが、新型コロナウイルス感染症の収束時期が見えない状況を受け、令和 3 年 10 月 20 日に、開催検討会を招集。新型コロナウイルス感染症の状況が不透明であることから、従来の形態の大規模イベントはできないとの見解で一致し、同イベントの中止を決定した。

- ・ボランティアフェスティバル開催検討会  
令和 3 年 10 月 20 日(水) 東予総合福祉センター
- ・ボランティアを題材としたポスター募集(対象市内小中高等学校)  
市内小・中学校からの応募数 ポスター70 作品  
入選作品選考会 令和 4 年 2 月 7 日 東予総合福祉センター

入選作品表彰式（2会場で分散開催）

令和4年3月2日（水）東予総合福祉センター

令和4年3月9日（水）総合福祉センター

全作品を東予総合福祉センターロビーに掲示（令和4年1月～3月）

西条市ボランティアセンターホームページでweb作品展を実施

・代替イベントの支援

ボランティア交流会（主催：市ボランティア連絡協議会）の支援

令和4年3月4日（金）東予総合福祉センター

## （2）西条市ボランティア連絡協議会の支援

西条市ボランティア連絡協議会の事務局を担い、活動支援を行った。

加入団体：33団体（令和4年3月28日現在）

総会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止：書類送付

理事会 第1回 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止：書類送付

第2回 令和3年12月13日 東予総合福祉センター

ボランティア冊子「広がれボランティアのわ！9訂版」の発行

コロナ禍におけるボランティア活動状況報告集作成（令和4年2月）

コロナ感染予防啓発のためのクリアファイル作成と頒布

ボランティア交流会（ボランティアフェスティバル代替イベント）

## 1.2. 災害時の体制整備

### （1）防災・減災活動に関する勉強会の実施及び研修会への参加

研修会へ参加し、災害ボランティアセンター運営・被災地の復興支援等について学習した。

令和3年8月24日 令和3年度防災に関する研修会（zoom）

令和3年10月12日 令和3年度第2回地域支え合いセンター全体研修（zoom）

令和4年1月15日 令和3年度災害ボランティア養成講座

（災害時対応訓練等事業）（YouTube）

令和4年3月16日 令和3年度市町社協法人運営研修会（zoom）

### （2）関係機関との連携体制の構築

県社会福祉協議会や他市社会福祉協議会等と情報交換を行った。

### （3）災害ボランティア講座の開催

万一の災害に備えるため災害ボランティア講座を開催した。

講座名	実施日	実施場所	実施内容	参加者数
災害ボランティア講座	令和3年12月17日	東予総合福祉センター	防災について、防災クック	13



(4) 災害ボランティアセンター用備品類の適正管理

(5) 事業継続計画(BCP)作成に係るワーキンググループの実施

### 13. 西条市市民活動支援センターやNPO法人等と連携し市民活動の支援

西条市市民活動支援センターの広報活動などに協力した。

### 14. 福祉相談所機能の充実強化

地域住民が抱える生活福祉問題はますます多様化している。市民の相談窓口として心配ごと相談所を中心に福祉相談の機能を充実させた。

(1) 心配ごと相談事業の実施 (受託：西条市)

① 心配ごと相談所の開設

西条支所	月～木曜日	13：00～16：00	総合福祉センター
東予支所	金曜日	9：00～12：00	東予総合福祉センター
丹原支所	第2火曜日	9：00～12：00	丹原福祉センター
小松支所	第2水曜日	13：00～16：00	小松地域福祉センター

② 心配ごと相談所実績

項 目	取 扱 件 数				
	合 計	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所
1 生 計	3	2	1	0	0
2 年 金	1	1	0	0	0
3 職 業 ・ 生 業	7	7	0	0	0
4 住 宅	5	2	3	0	0
5 家 族	22	18	3	1	0
6 結 婚	0	0	0	0	0
7 離 婚	3	2	1	0	0
8 健 康 ・ 衛 生	2	0	0	2	0
9 医 療	5	4	0	1	0
10 精 神 衛 生	4	0	0	4	0
11 人 権 ・ 法 律	9	7	0	2	0
12 財 産	5	3	0	2	0
13 事 故	0	0	0	0	0
14 児 童 ・ 母 子	1	1	0	0	0
15 教 育 ・ 青 少 年	1	1	0	0	0
16 心 身 障 が い 者	1	0	0	1	0
17 母 子 ・ 父 子	0	0	0	0	0
18 老 人 福 祉	6	6	0	0	0
19 苦 情	19	6	6	7	0
20 そ の 他	19	16	2	1	0

合 計	113	76	16	21	0
令和2年度	99	73	19	2	5
令和元年度	121	91	18	9	3
平成30年度	113	93	11	5	4
平成29年度	147	111	31	5	0

(2) 相談所の利用促進を図るための広報活動の実施

- ・西条市広報に心配ごと相談実施日掲載（毎月）
- ・ホームページに事業内容掲載

(3) 各種相談所との連携強化

各種の福祉相談と連携を行った。

- ・介護相談 介護支援専門員、ホームヘルパーなどにより対応
- ・ボランティア相談 ボランティアコーディネーターにより対応
- ・一般相談 事務局職員により対応

(4) 相談員の資質向上を図るため、研修会の開催

- ・令和4年3月4日 心配ごと相談事業 相談員意見交換会  
講義：「身近な借金問題について」  
講師：池田司法書士事務所 池田 誠治氏

## 15. 生活福祉資金貸付事務の実施（受託：県社協）

社会経済情勢の複雑化に伴い、低所得者や障がい者世帯などの生活は不安定な状況にあり、これら世帯の生活意欲の助長促進と自立更生を目的とした生活福祉資金貸付制度取扱事務を行った。

昨年度より減少傾向ではあるが、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）の相談・申込が大多数を占めている状況である。

(1) 生活福祉資金の貸付

- ・相談状況

月	相談件数		相談種別						
	電話	来所	①総合	②福祉	③教育	④不動産	⑤その他	⑥貸付	⑦返済
4月	電話	81	①総合 116	②福祉 72	③教育 0	④不動産 0	⑤その他 0	⑥貸付 0	⑦返済 0
	来所	107							
5月	電話	91	①総合 124	②福祉 62	③教育 0	④不動産 0	⑤その他 0	⑥貸付 0	⑦返済 0
	来所	95							
6月	電話	103	①総合 156	②福祉 64	③教育 0	④不動産 0	⑤その他 0	⑥貸付 0	⑦返済 0
	来所	117							
7月	電話	62	①総合 86	②福祉 52	③教育 0	④不動産 0	⑤その他 0	⑥貸付 0	⑦返済 0
	来所	76							
8月	電話	73	①総合 125	②福祉 53	③教育 0	④不動産 0	⑤その他 0	⑥貸付 0	⑦返済 0
	来所	105							
9月	電話	67	①総合 83	②福祉 56	③教育 0	④不動産 0	⑤その他 0	⑥貸付 0	⑦返済 0
	来所	72							
10月	電話	47	①総合 67	②福祉 37	③教育 0	④不動産 0	⑤その他 0	⑥貸付 0	⑦返済 0
	来所	56							

11月	電話	49	①総合	79	②福祉	27	③教育	0	④不動産	0
	来所	57								
12月	電話	26	①総合	55	②福祉	22	③教育	0	④不動産	0
	来所	51								
1月	電話	31	①総合	27	②福祉	30	③教育	0	④不動産	0
	来所	26								
2月	電話	30	①総合	32	②福祉	30	③教育	0	④不動産	0
	来所	32								
3月	電話	19	①総合	21	②福祉	35	③教育	1	④不動産	1
	来所	39								
合計	電話	679	①総合	971	②福祉	540	③教育	1	④不動産	1
	来所	833								
令和2年度	電話	926	①総合	1,297	②福祉	1,027	③教育	3	④不動産	3
	来所	1,404								
令和元年度	電話	28	①総合	1	②福祉	66	③教育	7	④不動産	4
	来所	50								
平成30年度	電話	24	①総合	3	②福祉	74	③教育	0	④不動産	0
	来所	53								

- ①・・・総合支援資金
- ②・・・福祉資金（緊急小口資金、生活復興支援資金含む）
- ③・・・教育支援資金
- ④・・・不動産型担保型生活資金（要保護世帯向け不動産担保型生活資金含む）

・貸付状況

年度	申込件数	決定金額
令和3年度	556	177,758,000円
令和2年度	1,409	447,765,000円
令和元年度	11	1,622,000円
平成30年度	8	2,403,692円

## 16. 生活困窮者自立支援制度の推進

### (1) 自立相談支援事業の実施（受託：西条市）

西条市から受託した自立相談支援事業を実施した。事業実施にあたっては、アウトリーチによる生活困窮者の早期把握に努めた。

#### ① 自立相談支援センターの設置場所

- ・西条市社会福祉協議会本所
- ・西条市役所本庁社会福祉課内

#### ② 相談支援員の配置

事業実施にあたり4名の職員を配置した。

主任相談支援員	1名
相談支援員	3名（内1名就労支援員兼任）
就労支援員	1名（相談支援員兼任）

#### ③ 相談実施日

月曜日～金曜日 8:30～17:15（祝日及び年末年始を除く。）

#### ④ 相談・支援状況

	令和3年度	令和2年度	令和元年度

新規相談受付件数	241 件	354 件	100 件
プラン作成	6 件	6 件	5 件
就労支援対象件数	2 件	4 件	1 件
住居確保給付金	1 件	2 件	1 件
支援実施延回数	2,223 回	2,012 回	1,054 回
緊急食料支給利用者（延件数）	27 件	20 件	24 件
生活福祉資金等による貸付	32 件	160 件	0 件
一般就労者数	0 件	8 件	4 件

⑤ 社会資源の開発・活用

相談支援を通じて行政関係各課にとどまらず、関係機関のネットワークを構築するため、各種会議に参加した。

年 月 日	会 議 名
令和 3 年 5 月 25 日	西条地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会
令和 3 年 6 月 3 日	令和 3 年度 第 1 回市町社協 生活福祉資金担当者会議(Web 会議)
令和 3 年 6 月 17 日	令和 3 年度 第 2 回市町社協 生活福祉資金担当者会議(Web 会議)
令和 3 年 8 月 27 日	令和 3 年度第 1 回生活困窮者自立支援事業ネットワーク会議
令和 3 年 10 月 18 日	令和 3 年度第 2 回生活困窮者自立支援事業ネットワーク会議
令和 3 年 11 月 24 日	令和 3 年度第 3 回生活困窮者自立支援事業ネットワーク会議
令和 3 年 12 月 3 日	令和 3 年度 第 3 回市町社協 生活福祉資金担当者会議(Web 会議)
令和 3 年 12 月 7 日	令和 3 年度 地域別再犯防止推進会議
令和 4 年 1 月 11 日	令和 3 年度第 4 回生活困窮者自立支援事業ネットワーク会議
令和 4 年 3 月 1 日	令和 3 年度 第 4 回市町社協 生活福祉資金担当者会議(Web 会議)

⑥ 広報・啓発活動の実施

住民への事業周知のため、チラシ、ポスター、社協だより、ホームページなどにより広報活動を実施した。

⑦ 職員研修

各種研修会へ参加し、相談支援員の資質向上に努めた。

年 月 日	研 修 内 容
令和 3 年 11 月	令和 3 年度自立相談支援事業従事者養成研修 相談支援員養成研修 (講義動画の視聴及び修了レポート)
令和 3 年 11 月 5 日	令和 3 年度 自殺対策関連研修会
令和 3 年 11 月 13 日	第 8 回 生活困窮者自立支援 全国研究交流大会

令和3年12月7日	令和3年度地域福祉支援検討会及び地域福祉研修
令和3年12月14日	令和3年度生活困窮者自立支援研修<従事者養成研修(後期1日目)>
令和4年1月13日 ～14日	生活困窮者自立支援制度における令和3年度ブロック別研修(中国・四国ブロック(Web会議))
令和4年1月25日	令和3年度生活困窮者自立支援研修<従事者養成研修(後期2日目)>
令和4年2月25日	令和3年度重層的支援体制構築セミナー

## (2) 生活困窮者等緊急時食料支給事業の実施

平成29年3月16日、愛媛県社会福祉協議会と生活困窮者等に対する緊急食糧支援に関する覚書を結んだ県内企業や市内企業等からの社会貢献活動の一環で寄せられた食品提供により、生活困窮から食料の確保が困難な方を救済するためにレトルト食品などの食料を支給した。提供いただいた食料については、適性に管理し、賞味期限が近付いたものや同一品目について大量に提供を受けた場合は、他市町社協間と連携し、フードドライブを行うなど広く活用した。

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
申請延件数	28件	20件	28件
利用者延人数	54名	22名	35名
支援食数	435食	457食	435食

## 17. 共同募金運動への協力

西条市共同募金委員会の依頼により、共同募金運動に協力した。

(参考) 令和3年度一般募金実績額 16,075,305円

令和3年度地域歳末たすけあい募金実績額 2,859,040円

(参考) 共同募金配分金事業などの実施

共同募金配分金などを受け、地域福祉向上のため事業を実施した。

### ■共同募金配分金事業の実施(配分額 11,002,669円)

[主要事業]

- ① 支部社会福祉協議会育成事業(別掲P8参照)
- ② 少年式行事祝金事業(別掲P13参照)
- ③ 中学校卒業就職者激励事業(別掲P13参照)

### ■赤い羽根地域福祉推進号特別事業

小松生きがいデイサービス送迎用車両 1件 1,500,000円

### ■災害見舞金給付事業の実施

不慮の災害による被災者を見舞い、更生意欲の助長を図ることを目的に愛媛県共募金会と連携して災害見舞金支給事業を実施した。

・火災見舞金 3件 60,000円

## 18. 相談援助実習の受け入れ

令和3年度については実習依頼が無かった為、実習生の受け入れは行わなかった。

## 19. 災害への対応状況

西条市共同募金委員会による災害たすけあい義援金募金の実施に協力した。

令和3年大雨災害義援金

期 間：令和3年7月20日～令和4年3月18日

実績額：89,866円

## Ⅲ 在宅福祉部門

### 1. 質の高い安心なサービスの提供

介護保険事業については、ケアプランセンター、ヘルパーセンター、訪問入浴センター、デイサービスセンターの4事業を11事業所2出張所において、従事者数約150名により実施した。介護保険法の改正に対応したサービス提供体制の充実強化を図り、社会福祉協議会が行う介護保険事業の意義や役割を重視し、利用者や地域のニーズに応えられるよう質の高い安心なサービスの提供に努めた。令和3年度は、介護保険事業全般に利用者及び職員のコロナ感染により各サービスの利用や提供機会が減少したことで、利用者数が令和2年度より減少した。

#### (1) ケアプランセンターの充実強化

要介護認定者に対して十分なアセスメントを行い、適切な居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、介護を必要とする人が適切なサービスが受けられるよう支援を行った。

西条市社会福祉協議会ケアプランセンター

##### ① 介護支援専門員数（3月末現在、兼務含む。）

	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
職員数	4	6	4	6	20

##### ② 介護支援専門員研修会への派遣

##### ③ 居宅介護支援計画作成者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
4月	121	200	135	145	601
5月	117	196	130	151	594
6月	119	200	130	151	600
7月	123	198	128	151	600
8月	114	198	126	155	593
9月	114	199	131	158	602
10月	112	206	132	162	612
11月	115	197	134	163	609

12月	121	188	128	161	598	
1月	118	199	123	157	597	
2月	118	186	127	147	578	
3月	117	192	132	151	592	
合計	1,409	2,359	1,556	1,852	7,176	
月平均	117.4	196.5	129.6	154.3	598	
2年度	合計	1,458	2,331	1,590	1,961	7,340
	月平均	121.5	194.2	132.5	163.4	611.6

④ 介護保険住宅改修支援件数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計	
4月	0	0	0	0	0	
5月	0	0	0	0	0	
6月	0	1	0	1	2	
7月	0	1	0	0	1	
8月	0	0	1	0	1	
9月	0	0	0	0	0	
10月	1	0	0	2	3	
11月	0	0	0	0	0	
12月	0	0	0	0	0	
1月	0	0	0	0	0	
2月	0	1	0	0	1	
3月	0	0	0	0	0	
合計	1	3	1	3	8	
月平均	0.1	0.3	0.1	0.3	0.7	
2年度	合計	1	5	3	0	9
	月平均	0.1	0.4	0.3	0	0.8

(2) ヘルパーセンターの充実強化

ホームヘルプ活動は、利用世帯の生活に密接に関わるため、ホームヘルパーの資質向上に努めるとともに、派遣体制の充実を図るなど強化に努めた。

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター

① ホームヘルパー数 (3月末現在、兼務含む。)

支所	介護福祉士	基礎研修 終了	1級課程	2級課程	合計
西条支所	17	0	0	6	23
東予支所	24	0	1	8	33
丹原支所	4	1	0	2	7
小松支所	7	0	0	2	9

合 計	52	1	1	18	72
-----	----	---	---	----	----

② ホームヘルパー主任会議を定期的開催するとともに、事業所単位によるホームヘルパー研修会を適宜開催し、自主研鑽に努めた。

③ 訪問介護利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計	
4月	50	81	17	29	177	
5月	49	78	17	34	178	
6月	51	76	18	41	186	
7月	51	78	19	40	188	
8月	50	75	19	38	182	
9月	51	78	18	33	180	
10月	52	79	19	37	187	
11月	47	76	19	34	176	
12月	48	74	20	31	173	
1月	46	68	19	35	168	
2月	48	66	17	30	161	
3月	54	67	21	29	171	
合 計	597	896	223	411	2,127	
月平均	49.7	74.6	18.5	34.2	177.2	
派遣回数	8,689	13,470	4,043	4,810	31,012	
2 年 度	月平均	50.2	85.6	22.5	30.8	189.1
	回 数	8,093	14,645	4,094	4,853	31,685

(3) 訪問入浴センターの充実強化

要介護認定者のうち家庭で入浴ができない方を対象に、身体の清潔保持、心身機能の維持回復及び介護者の負担軽減を目的に、移動入浴車を派遣し入浴サービスの提供を行った。

西条市社会福祉協議会訪問入浴センター

① 訪問入浴介護職員数（3月末現在、兼務含む。）

支 所	看護師	介護福祉士	2級課程	合 計
西条支所	3	1	1	5
東予支所	4	3	4	11
合 計	7	4	5	16

② 訪問入浴介護利用者数

月	西条支所	東予支所	合 計
4月	15	15	30



5月	15	12	27	
6月	11	12	23	
7月	14	15	29	
8月	12	14	26	
9月	10	14	24	
10月	11	14	25	
11月	11	12	23	
12月	11	16	27	
1月	10	14	24	
2月	13	14	27	
3月	14	16	30	
合計	147	168	315	
月平均	12.2	14.0	26.2	
派遣回数	699	726	1,425	
2年度	月平均	14.7	15.4	30.1
	回数	749	870	1,619

#### (4) デイサービスセンターの充実強化

要介護認定者に対し、デイサービスセンターにおいて通所介護サービスを提供し、認知症対応機能、重度高齢者対応機能及び心身機能訓練から生活行為力向上訓練まで総合的に行う機能を充実させ、その福祉向上及び介護者の負担軽減を図った。

- ・西条市社協デイサービスセンターひまわり（定員 40 人）
- ・西条市社協デイサービスセンターさくら（定員 50 人）
- ・西条市社協デイサービスセンターつばき（定員 45 人）

##### ① デイサービス関係職員数（3月末現在、兼務含む。）

施設	社会福祉士	介護福祉士	看護師	その他	合計
ひまわり	0	5	3	4	12
さくら	0	8	3	3	14
つばき	0	8	3	3	14
合計	0	21	9	10	40

##### ② 通所介護利用者数

月	ひまわり	さくら	つばき	合計
4月	49	44	59	152
5月	49	44	61	154
6月	49	42	61	152
7月	50	40	61	151

8月	49	42	60	151	
9月	53	41	61	155	
10月	57	37	60	154	
11月	56	39	65	160	
12月	52	38	64	154	
1月	51	37	62	150	
2月	50	34	57	141	
3月	53	37	59	149	
合計	618	475	730	1,823	
月平均	51.5	39.5	60.8	151.9	
利用回数	6,489	4,230	6,362	17,081	
2年度	月平均	50.5	44.4	62.3	157.2
	回数	6,417	4,726	6,420	17,563

(5) 介護予防サービス事業の実施

介護予防給付事業を1事業2事業所の体制で支援を予定していたが、実績はなかった。

介護予防訪問入浴介護事業

・訪問入浴介護利用者数

年度	利用者数	西条支所	東予支所	合計
3年度	実績	0	0	0
	月平均	0	0	0
	派遣回数	0	0	0
2年度	月平均	0	0	0
	回数	0	0	0

(6) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施

第1号訪問事業（訪問型サービス・訪問型サービスA-1）第1号通所事業（通所型サービス）を3事業9事業所2出張所の体制で実施し、事業対象者及び要支援1・要支援2の利用者の心身機能の低下を防ぐための支援を実施した。

① 第1号訪問事業（訪問型サービス：介護予防訪問介護相当サービス）

・訪問介護利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
4月	37	63	17	17	134
5月	42	67	17	17	143
6月	37	69	18	16	140
7月	37	67	18	16	138

8月	40	70	17	15	142	
9月	37	70	18	15	140	
10月	34	73	18	19	144	
11月	32	73	16	17	138	
12月	32	70	17	16	135	
1月	34	72	15	15	136	
2月	36	71	17	16	140	
3月	34	71	14	17	136	
合計	432	836	202	196	1,666	
月平均	36.0	69.6	16.8	16.3	138.8	
派遣回数	2,373	4,979	980	1,177	9,509	
2年度	月平均	41.2	72.4	13.2	18.7	145.5
	回数	2,936	5,231	765	1,379	10,311

② 第1号訪問事業（訪問型サービスA-1：緩和した基準によるサービス）

・訪問介護利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
4月	1	0	0	0	1
5月	1	0	0	0	1
6月	1	0	0	0	1
7月	1	0	0	0	1
8月	1	0	0	0	1
9月	1	0	0	0	1
10月	1	0	0	0	1
11月	1	0	0	0	1
12月	1	0	0	0	1
1月	1	0	0	0	1
2月	1	0	0	0	1
3月	1	0	0	0	1
合計	12	0	0	0	12
月平均	1.0	0	0	0	1.0
派遣回数	47	0	0	0	47
2年度	月平均	1.0	0	0	1.0
	回数	48	0	0	48

③ 第1号通所事業（通所型サービス：介護予防通所介護相当サービス）

・通所介護利用者数

月	ひまわり	さくら	つばき	合計
4月	14	15	18	47
5月	14	14	17	45

6月	14	15	19	48	
7月	12	18	21	51	
8月	13	17	19	49	
9月	13	17	17	47	
10月	14	18	19	51	
11月	12	20	18	50	
12月	12	21	16	49	
1月	12	20	16	48	
2月	13	18	15	46	
3月	13	21	15	49	
合計	156	214	210	580	
月平均	13.0	17.8	17.5	48.3	
利用回数	791	1,151	1,137	3,079	
2年度	月平均	15.7	17.3	24.9	57.9
	回数	938	1,187	1,529	3,654

(7) 介護予防支援事業の実施（受託：西条市）

介護予防支援・介護予防ケアマネジメントを西条市地域包括支援センター西条北部、西条市地域包括支援センター西条南部、西条市地域包括支援センター東予、西条市地域包括支援センターから受託し実施した。

・介護予防サービス計画作成者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
4月	24	28	14	35	101
5月	24	29	16	35	104
6月	23	25	16	35	99
7月	25	27	16	35	103
8月	25	27	15	34	101
9月	22	26	18	34	100
10月	24	30	16	33	103
11月	21	32	16	33	102
12月	20	29	16	33	98
1月	22	28	16	33	99
2月	21	30	16	33	100
3月	22	40	6	33	101
合計	273	351	181	406	1,211
月平均	22.8	29.2	15.1	33.8	100.9

2 年 度	合 計	292	292	188	478	1,250
	月平均	24.3	24.3	15.7	39.8	104.1

・介護予防ケアマネジメント作成者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計	
4月	10	21	10	12	53	
5月	10	19	10	12	51	
6月	9	20	8	10	47	
7月	9	20	9	10	48	
8月	9	19	9	10	47	
9月	9	18	9	9	45	
10月	7	18	9	10	44	
11月	7	18	9	10	44	
12月	7	18	9	10	44	
1月	7	17	9	10	43	
2月	7	16	9	10	42	
3月	6	18	6	9	39	
合 計	97	222	106	122	547	
月平均	8.1	18.5	8.8	10.2	45.6	
2 年 度	合 計	121	208	146	165	640
	月平均	10.1	17.3	12.2	13.7	53.3

(8) 要介護認定調査の実施（受託：西条市）※他市含む

・要介護認定訪問調査実施数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	4	12	5	2	23
5月	2	11	4	10	27
6月	7	10	5	5	27
7月	3	1	6	3	13
8月	3	11	7	6	27
9月	8	4	4	8	24
10月	2	11	1	2	16
11月	3	8	3	2	16
12月	6	7	4	8	25
1月	2	6	7	8	23
2月	8	13	13	17	51
3月	6	11	5	7	29

合 計	54	105	64	78	301	
月平均	4.5	8.8	5.3	6.5	25.1	
2 年 度	合 計	79	97	72	75	323
	月平均	6.6	8.1	6.0	6.2	26.9

(9) 職員の意識の高揚を図るため、資格の取得及び研修会への参加を奨励し、主任介護支援専門員更新研修を4名、介護支援専門員更新(専門)研修【研修課程Ⅱ】を1名が受講した。

(10) その他

① 職員の資質向上を目指し、介護職員研修会を実施した。

研修内容：「新型コロナウイルス感染対策」

講師 渡邊八重子氏（一般社団法人 愛媛療養支・看護機構）

開催日：令和4年2月25日（金）

参加者：20人（ZOOM会議）

その他の職員に関しては、当日撮影したDVDを基に後日、各事業所で伝達研修を行った。

② 事故対応、ヒヤリハット等の共有

各事業所で発生した事故等について、発生原因の分析と対策を検討し、事業所全体で情報共有することにより再発防止に努めた。

項 目	転倒、病気等	物損等
サービス中の事故件数 (利用者の転倒等)	35	20
交通事故件数(職員)	0	2

③ 感染症予防対策について実施

インフルエンザ及びノロウイルスについては、対応マニュアルに沿って感染予防に努めた。利用者にインフルエンザの症状が見られた場合には、かかりつけ医や医療機関において受診してもらい、医師の指示に従って感染防止を行った。

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止について、職員が正しい認識を持つとともに感染対策マニュアル等を通して、基本的な感染症対策を含めた共通理解を深め、関係機関と連携し感染拡大防止等の対策を徹底した。

## 2. 地域支援事業、高齢者福祉事業、生活支援サービスの充実強化

地域支援事業、高齢者福祉事業、生活支援サービスの充実強化を図り、地域で自立した日常生活を営むことができるよう支援し、明るい長寿社会づくりと高齢者の社会参加の推進に努めた。

(1) 食の自立支援事業の実施（受託：西条市）

在宅高齢者の生活支援と生活の質の向上を図るとともに、独居高齢者等の安否確認を

行うことを目的として西条市食の自立支援事業（配食サービス事業）を受託実施した。  
 なお、調理及び配食は市内7業者3施設に依頼し、目的達成に努めた。

・配食サービス実施状況

月	西条支所		東予支所		丹原支所		小松支所		合 計	
	利用者	配食数	利用者	配食数	利用者	配食数	利用者	配食数	利用者	配食数
4月	64	1,546	30	849	16	496	16	414	126	3,305
5月	66	1,644	31	973	17	469	17	434	131	3,520
6月	65	1,542	33	1,002	16	464	17	466	131	3,474
7月	65	1,559	34	1,010	17	478	19	444	135	3,491
8月	61	1,526	35	983	16	450	16	430	128	3,389
9月	62	1,366	36	928	16	421	17	460	131	3,175
10月	67	1,547	34	977	17	486	18	478	136	3,488
11月	65	1,459	35	1,015	19	444	18	410	137	3,328
12月	62	1,442	36	993	20	520	14	377	132	3,332
1月	59	1,331	38	975	21	491	16	397	134	3,194
2月	58	1,297	37	947	19	444	21	500	135	3,188
3月	46	1,083	41	1,122	24	620	19	583	130	3,408
合計	740	17,342	420	11,774	218	5,783	208	5,393	1,586	40,292
2年度	866	22,554	383	11,668	199	5,462	194	5,403	1,642	45,087

(2) 生きがいデイサービス事業の実施（受託：西条市）

在宅の独居高齢者等（介護保険非該当者）に対して、通所の方法により各種のサービスを提供することによって、自立生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図ることを目的に、西条市生きがい活動支援通所事業を受託実施した。令和3年度においても、県内のコロナに関する警戒レベルに対応し、市からの休業要請があり、休業により利用者数が減ることで委託料収入も減少した。

・実施箇所

- 西条支所生きがいデイサービス（東部・西部地域交流センター、総合福祉センター）
- 東予支所生きがいデイサービス（北・南地域交流センター、東予総合福祉センター）
- 丹原支所生きがいデイサービス（丹原高齢者生活福祉センターさくら相互利用）
- 小松支所生きがいデイサービス（小松生きがいデイサービスセンター）

・生きがいデイサービス利用登録者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	69	83	19	43	214
5月	69	83	19	43	214
6月	65	83	19	43	210

7月	65	79	19	43	206	
8月	65	77	19	43	204	
9月	64	77	19	43	203	
10月	63	76	20	41	200	
11月	65	78	20	42	205	
12月	62	77	19	42	200	
1月	61	78	19	46	204	
2月	59	75	19	45	198	
3月	59	75	19	46	199	
合計	766	941	230	520	2,457	
月平均	63.8	78.4	19.2	43.3	204.7	
延利用者数/年	1,398	996	536	1,193	4,123	
2年度	月平均	72.1	98.9	20.9	47.1	239.0
	延利用者数/年	2,441	1,703	873	1,756	6,773

### (3) 軽度生活援助事業の実施（受託：西条市）

ホームヘルパー派遣世帯等に援助員を派遣し、軽易な日常生活上の援助（ホームヘルプサービス非該当）を行うことにより、独居高齢者等の自立した生活の継続を可能にするとともに、要介護状態の進行を防止することを目的に、西条市の軽度生活援助事業を受託実施した。

#### ① 軽度生活援助員登録者数

	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
登録者	2	1	1	—	4

#### ② 軽度生活援助事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
4月	11	8	14	—	33
5月	14	7	13	—	34
6月	14	8	13	—	35
7月	15	8	12	—	35
8月	14	7	12	—	33
9月	12	5	12	—	29
10月	14	5	10	—	29
11月	14	1	12	—	27
12月	12	6	12	—	30
1月	6	3	6	—	15
2月	7	1	10	—	18



3月	14	5	12	—	31	
合計	147	64	138	—	349	
月平均	12.3	5.3	11.5	—	29.1	
派遣時間	492	240	530	—	1,262	
2年度	月平均	10.2	7.5	13.5	—	31.2
	時間	366	329	630	—	1,325

#### (4) 有償日常生活支援事業の適正実施と充実

本会独自事業として西条市内に居住する公的サービス等の利用者を対象に、自立した日常生活を営むことができるよう、ヘルパーを派遣した。(介護保険給付対象外の日常生活支援サービスを提供)

有償日常生活支援サービス ほほえみ

##### ・有償日常生活支援サービス利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計	
4月	3	1	0	4	8	
5月	2	0	0	3	5	
6月	3	2	0	9	14	
7月	3	3	0	9	15	
8月	2	1	0	8	11	
9月	3	1	0	8	12	
10月	2	0	0	7	9	
11月	2	4	0	7	13	
12月	3	2	0	6	11	
1月	4	2	0	6	12	
2月	2	5	0	4	11	
3月	4	1	0	7	12	
合計	33	22	0	78	133	
月平均	2.8	1.8	0	6.5	11.1	
派遣回数	53	30	0	118	201	
2年度	月平均	2.6	0.6	0	4.6	7.8
	回数	63	11	0	68	142

### 3. 障害者総合支援法及び児童福祉法に基づくサービス提供体制の充実強化

障害者総合支援事業は、3事業11事業所2出張所の体制で実施し、各事業の一層の充実強化を図るため、事業所間の調整を行うとともに職員の資質向上に努めた。

また、児童発達支援事業は、障がい児が日常生活における基本的な動作の指導及び集団生活に適応することができるよう必要な支援を行った。

(1) 居宅介護事業（ホームヘルプ）の充実

障がいのある方に対して身体状況等に応じた利用者本位の計画を作成し、身体介護、家事援助等生活全般にわたる援助を行い、地域生活を支援した。

・実施箇所

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター西条

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター(丹原出張所含む。)

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター小松

・居宅介護事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計	
4月	21	22	5	0	48	
5月	17	21	5	0	43	
6月	17	20	5	0	42	
7月	19	18	5	0	42	
8月	20	18	5	0	43	
9月	18	19	5	0	42	
10月	19	19	5	0	43	
11月	20	19	5	0	44	
12月	20	19	4	0	43	
1月	20	18	5	0	43	
2月	21	16	5	0	42	
3月	21	16	5	0	42	
合 計	233	225	59	0	517	
月平均	19.4	18.8	4.9	0	43.1	
派遣回数	2,881	4,300	790	0	7,971	
2 年 度	月平均	22.2	21.7	5.1	0.6	49.6
	回 数	4,033	5,587	835	50	10,505

※従事ヘルパーは介護保険事業と兼務

(2) 同行援護事業（ホームヘルプ）の充実

視覚障がいにより移動が困難な方に対して利用者本位の計画を作成し、外出時に同行して移動の援護等を行い、社会参加と地域生活を支援した。

・実施箇所

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター西条

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター(丹原出張所含む。)

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター小松

・同行援護事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計	
4月	5	0	0	0	5	
5月	6	0	0	0	6	
6月	6	0	0	0	6	
7月	6	0	0	0	6	
8月	6	0	0	0	6	
9月	5	0	0	0	5	
10月	6	0	0	0	6	
11月	6	0	1	0	7	
12月	5	0	0	0	5	
1月	5	0	0	0	5	
2月	6	0	0	0	6	
3月	5	0	0	0	5	
合 計	67	0	1	0	68	
月平均	5.6	0	0.1	0	5.7	
派遣回数	164	0	1	0	165	
2年度	月平均	7.6	0	0.1	0	7.7
	回 数	333	0	2	0	335

※従事ヘルパーは介護保険事業と兼務

### (3) 児童発達支援センターの運営

創立3年目の令和3年度は、児童個々のよさを伸ばすとともに、遊びを通して仲間作りができる支援に努めた。また、児童が一貫性のある適切な支援を受けられる環境構成を目指して家庭や関係諸機関との情報交換をより密にし、連携を深めた。令和3年度は、コロナ禍の影響により利用者数が令和2年度より減少傾向にある。

#### ・実施箇所

西条市社会福祉協議会児童発達支援センターひまわり（石田 339-1）

#### ① 児童発達支援事業・保育所等訪問支援事業職員数

(3月末現在、兼務含む。)

職種	正規	臨時	非常勤	合計
保育士	5	5	1	11
その他	1	2	4	7

#### ② 児童発達支援センター利用者数

月	利用実人数
4月	56
5月	59
6月	62

7月	61	
8月	62	
9月	61	
10月	61	
11月	65	
12月	64	
1月	65	
2月	62	
3月	71	
合計	749	
月平均	62.4	
延利用回数	5,815	
2年度	月平均	73.0
	回数	6,277

③ 保育所等訪問支援事業

・ 保育所等訪問支援利用状況

月	訪問回数	
4月	0	
5月	0	
6月	5	
7月	2	
8月	1	
9月	0	
10月	0	
11月	2	
12月	4	
1月	0	
2月	0	
3月	0	
合計	14	
月平均	1.2	
2年度	回数	8
	月平均	0.6

(4) 相談支援事業の充実強化

① 特定相談支援事業、障害児相談支援事業、一般相談支援事業の実施

障がい者(児)及び介護者等の相談に応じ、一般相談や計画相談等により、情報提供や福祉サービス利用支援等を行い、障がい者の方が望む暮らしや生活環境を整えるた

め、各関係機関との調整・連携を図った。

- ・サービス等利用計画、障害児支援利用計画作成件数

月		計画作成件数
4月		45
5月		37
6月		49
7月		37
8月		44
9月		44
10月		35
11月		34
12月		49
1月		39
2月		33
3月		39
合 計		485
月平均		40.4
2 年 度	合 計	527
	月平均	43.9

(5) 障害支援区分認定調査の実施（受託：西条市）

障害支援区分認定に係る訪問調査を西条市から受託し、相談支援専門員が調査を行った。

- ・障害支援区分認定調査実施数

月		相談支援センター
4月		1
5月		1
6月		2
7月		3
8月		1
9月		2
10月		2
11月		2
12月		0
1月		1
2月		2
3月		4

合 計	21
2 年 度	19

#### 4. 地域生活支援事業の充実

##### (1) 障害者相談支援センター事業の実施（受託：西条市）

西条市から受託した障害者相談支援事業を実施した。事業実施にあたっては、障がい者及び障がい者の介護を行う者等からの相談について情報提供や権利擁護のために必要な支援を行った。また、関係機関とのネットワークを構築するための活動を行った。

##### ① 障害者相談支援センターの運営

西条市社会福祉協議会本所において西条市障害者相談支援センター事業を実施した。

##### ② 相談支援専門員の配置

相談支援専門員として社会福祉士及び精神保健福祉士等の資格を有する職員 4 名を配置した。

##### ③ 相談実施日

月曜日～金曜日 8:30～17:15（祝日及び年末年始を除く。）

##### ④ 情報提供、相談等福祉サービスの利用援助

・相談取り扱い状況

事業実施日数		242 日
相談実績	令和 3 年度累計相談実人数	54 人
	累計相談人数	841 人

##### ⑤ 各種支援施策に関する助言、指導等社会資源を活用するための支援

西条市障がい者自立支援協議会等に参加するとともに当事者からのニーズや実態について西条市への提言を行った。

##### ⑥ 社会生活力を高めるための支援

障がい者の自立と社会参加の促進を目的とした、障がい者パソコン講座を実施した。講師は障がい当事者グループ「オンリーワン」に依頼し、受講者、講師ともに学習及び交流を行った。（開催回数 13 回、講師・参加者延べ人数 91 名）

障害者相談支援センター機関紙の作成を、障がい当事者グループ「オンリーワン」に依頼し、社会参加及び習得した技術を活用するための機会とした。（発行回数：4 月・7 月・10 月・1 月の計 4 回 発行部数：各 350 部）

障がい者の交流及びパソコン学習を目的とした障がい者交流スペース「ふらっと」（東予総合福祉センター2 階）の運営を行った。（年間利用者数 延べ 146 名）

##### ⑦ 権利擁護のために必要な援助

成年後見制度、福祉サービス利用援助事業の円滑な利用のために情報提供を行った。

##### ⑧ 広報・啓発活動の実施

関係機関が開催する諸会議へ参加し、障害者相談支援センター業務の周知を行った。機関紙「オンリーワン」を発行し活動の紹介を行った。

⑨ その他

西条市障がい者自立支援協議会及び相談支援部会・子ども部会へ参加し、障害者相談支援事業について報告、協議を行った。

(2) 障害者移動支援事業（ホームヘルプ）の実施

屋外での移動が困難な障がい者に対して外出のための援助を行うことによって、地域における自立生活、社会参加を支援した。

・ 障害者移動支援利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計	
4月	3	0	0	0	3	
5月	3	0	1	0	4	
6月	3	0	0	0	3	
7月	3	0	0	0	3	
8月	3	0	0	0	3	
9月	5	0	0	0	5	
10月	5	0	0	0	5	
11月	4	0	1	0	5	
12月	4	0	0	0	4	
1月	3	0	0	0	3	
2月	3	0	0	0	3	
3月	4	0	0	0	4	
合 計	43	0	2	0	45	
月平均	3.6	0	0	0	3.6	
派遣回数	315	0	2	0	317	
2年度	月平均	5.5	0.1	0.2	0	5.8
	回 数	394	1	2	0	397

(3) 障害者(児)訪問入浴サービス事業の実施（受託：西条市）

重度身体障がい者で家庭での入浴が困難な方に対し、その福祉向上及び介護者の負担軽減を図るため、身体障害者(児)訪問入浴サービス事業を受託したが利用者はいなかった。

・ 訪問入浴サービス利用者数

年度	利用者数	西条支所	東予支所	合 計
3年度	実 績	0	0	0
	月平均	0	0	0
	利用回数	0	0	0

2 年 度	月平均	0.8	0	0.8
	回数	66	0	66

※従事介護員は介護保険事業と兼務

## 5. 在宅介護支援センター充実強化

### (1) 西条市在宅介護支援センター運営事業の実施（受託：西条市）

在宅の要援護高齢者及びその家族の福祉の向上を図ることを目的に、在宅介護に関する総合的な相談並びに介護等のニーズに応じた各種の保健・医療・福祉に関するサービスを提供する各関係機関との連絡調整等を行う「西条市在宅介護支援センター運営事業」を市から受託し、小松支所（地域型）に設置して実施した。また、各関係機関との連携、西条市地域包括支援センターとの連携強化に努めた。

本事業は、令和4年度から市が各地域に包括支援センターを設置したことにより令和3年度で事業を終了した。

- ① 総合相談業務の実施 165 件
- ② 実態把握の実施 641 件
- ③ 介護予防事業として「いきいき百歳体操教室」の実施  
(開催回数4回、延参加人数38人)
- ④ 地域ケア会議の実施 2回
- ⑤ 高齢者の居場所づくり（高齢者カフェ）の実施 17回 115人
- ⑥ 高齢者福祉サービス等の代行申請
- ⑦ 相談及び実態把握の記録及び台帳の整備
- ⑧ 在宅介護支援センター連絡会への参加 6回

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため4月～6月の居場所づくり等に中止、変更あり。

### (2) 家族介護教室開催事業の実施（受託：西条市）

高齢者を介護している家族が、介護方法、予防方法、介護者の健康づくりなどについての知識・技術を習得することで心身の負担軽減を図るとともに要援護高齢者の福祉向上を図ることを目的に家族介護教室事業を受託実施した。

- 令和4年3月3日 石根公民館 5名
- 令和4年3月4日 南川集会所 7名
- 令和4年3月8日 小松公民館 5名

※令和4年1月25日、1月26日に開催予定だった家族介護教室は、オミクロン株感染拡大特別警戒期間のため中止。

### (3) 西条市地域包括支援センターとの連携強化

西条市地域包括支援センターや各関係機関との連携強化に努めた。



## IV その他

### 1. 社会福祉関係機関・団体との協力連携

連合自治会、民生児童委員協議会、老人クラブ連合会、障害者団体連合会、母子寡婦福祉連合会、その他関係機関・団体と積極的な連携を進め、福祉活動の推進を図った。